



A.A.M.T

秋臨技 だより

第103号

第 103 号

発行所
〒010-0011 秋田市南通亀の町6-9
シティーガーデン南通 I 101
TEL・FAX:018 (825) 2116
E-mail:aamt-01@comet.ocn.ne.jp
一般社団法人秋田県臨床検査技師会事務所

発行人 鎌田 雅人
編集主幹 渡辺 義孝
印刷所 石岡印刷所
秋田市手形十七流10-1
電話018(884)4771

目次

令和2年度通常総会	1	新入会員名簿	6
新会長ご挨拶	2	新入会員紹介	6・7
令和2・3年度役員	3	県技師会新事務所紹介	8
令和2年度精度管理委員	4	編集後記	8
令和2年度表彰	5		

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会

令和2年度通常総会

令和2年6月13日(土) 13時半から秋臨技令和2年度通常総会が秋田拠点センターALVEで開催されました。コロナウイルスの影響もあり、今回の通常総会は正会員596名中、出席者11名 議決権行使488名で成立し、理事会にて承認された総会規程の臨時的運用により会長である藤田秀文氏が議長に就任し、令和元年度事業・決算報告並びに監査報告、令和2年度事業計画及び予算案、定款の改訂及び理事の選任の議案について審議され承認されました。

会長就任のご挨拶

会 長
鎌 田 雅 人



会長就任にあたり、ご挨拶を申し上げます。

日頃より技師会活動に対するご支援とご協力をいただき、会員はもとより賛助会員の皆様、顧問をお引き受けいただいております先生方には深く感謝申し上げます。昭和27年に会員数36名で活動を開始した秋田県臨床検査技師会は、これまで諸先輩方の積極的な活動と深い知識に支えられその「輪」は強く、大きく広がり今年で69年目となります。この度その「大きな輪」を受け継ぐべく17代目の会長職を拝命いたしました。責任の重さを感じながらもその「輪」を更に充実した形への発展を目指し、創立70年の節目の年に繋げたいと感じております。

例年に比べ積雪量もインフルエンザ患者も少なく過ごしやすかった昨年冬は、年明けと共に徐々に穏やかさが遠のいて行き、これまで経験したことが無い強い感染力を持つCOVID-19により春先には多くの制限が付く生活に一変していました。社会経済・医療現場が混乱する中、総理の声明で「臨床検査技師」へのねぎらいの言葉を頂けた事はありがたくもあり、強い責務と使命感を感じたところです。日臨技宮島会長からは、各技師会が自ら出向き、各地区自治体と協力しPCR検査体制の構築・実施に積極的に取り組むようメッセージが出されています。5年間かけて多くの会員が受講した「検体採取に関する厚生労働省の指定講習会」での検体採取技術、PCR検査実施、感染対策知識に伴った行動等、すべてを確実にできるのは医療職種の中でも臨床検査技師だけであろうと話されています。当県技師会も賛同すべく行政や医師会と協力し、感染拡大予防を支援し社会貢献に取り組みたいと思います。

また、働き方改革関連法が施行され医療職種においても適応となり、医師の働き方改革を進めるためタスクシフトが検討されています。臨床検査技師にも多種項目のシフトがリストアップされており検討後は、法改正を含め従事するための教育・研修会への参加など更なる努力が必要とされますが、業務拡大は我々にとって有益と考えます。会員の皆様には迅速に情報開示が出来るようにしたいと考えております。

昨年「AI(人工知能)が発達すると無くなる可能性が高い職業トップ50」に臨床検査技師が47位で医療職の中で唯一ランクインし、業務の約78%が代替可能という内容の記事

が出され日臨技でも話題になっていました。もちろんこの内容を鵜呑みにするつもりはありませんが、これからも医療現場のみならず、社会生活の中で検査技師が必要とされ続けるためには益々の研鑽が必要となりそうです。

臨床検査技師のこれからのために日本臨床衛生検査技師会との連携、関連団体の皆様との交流を大切にし、秋田県臨床検査技師会活動の充実を図っていきますので更なるご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

令和2・3年度 (一社) 秋田県臨床検査技師会役員

役員名	支部	氏名	所属施設 (法人格略)
会 長	全県	鎌 田 雅 人	秋田県総合保健事業団 県南健診センター
副会長	全県	清 水 盛 也	能代厚生医療センター
副会長	全県	佐 藤 多佳子	秋田赤十字病院
副会長	全県	高 橋 一 彦	大曲厚生医療センター
常務理事(事務局長)	全県	二 部 琴 美	秋田県赤十字血液センター
常務理事(学術部長)	全県	佐 藤 友 章	雄勝中央病院
理 事	県北	川 上 登	かつの厚生病院
理 事	県北	小 塚 源 儀	大館市立総合病院
理 事	県北	芳 賀 津 晶	JCHO秋田病院
理 事 (会計)	中央	佐 藤 高 紀	中通総合病院
理 事	中央	戸 島 洋 子	秋田大学医学部附属病院
理 事	中央	渡 邊 正 人	秋田厚生医療センター
理 事	中央	渡 辺 義 孝	市立秋田総合病院
理 事	中央	佐 藤 峯 子	五十嵐記念病院
理 事	県南	高 橋 一 成	市立大森病院
理 事	県南	高 橋 雅 之	平鹿総合病院
理 事	県南	細 川 翔	市立角館総合病院
理 事	由利	齊 藤 学	由利組合総合病院
理 事	由利	武 田 亮	由利本荘医師会病院
監 事	中央	佐 藤 宏 悦	非会員 (秋田市議会議員)
監 事	中央	宮 野 勇 徳	自宅会員 (前中通総合病院)
事務員		伊 藤 浩 美	(一社) 秋臨技事務所
HP担当		渡 部 満 則	雄勝中央病院

令和2年度

秋田県臨床検査精度管理委員会名簿

一般社団法人 秋田県医師会

氏 名	役員名	所属施設 (法人格略)
五十嵐 知 規	秋田県医師会常任理事	中通総合病院

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会 (部門責任者掲載)

氏 名	役員名	所属施設 (法人格略)
鎌 田 雅 人	会長	秋田県総合保健事業団県南健診センター
高 橋 一 彦	副会長・精度管理委員長	大曲厚生医療センター
佐 藤 友 章	学術部長	雄勝中央病院
山 本 梨 絵	生物化学分析部門長	秋田大学医学部附属病院
小 熊 マリ子	臨床一般部門長	秋田大学医学部附属病院
藤 谷 富美子	臨床生理部門長	由利組合総合病院
菊 地 優 子	臨床血液部門長	秋田大学医学部附属病院
浅 利 智 幸	病理細胞部門長	秋田赤十字病院
加 藤 純	臨床微生物部門長	由利組合総合病院
佐々木 俊 一	輸血細胞治療部門長	平鹿総合病院



令和2年度 (一社) 秋田県臨床検査技師会 永年職務精励者表彰

永続20年(敬称略)

会員名	施設名 (法人格略)
松 山 祐 子	能代山本医師会病院
沢 藤 徹	北秋田市国民健康保険合川診療所
達 子 瑠 美	秋田大学医学部付属病院
葦 原 るみ子	市立秋田総合病院
渡 辺 栄 里	市立秋田総合病院
千 葉 朋 子	市立秋田総合病院
尾 形 幸 恵	中通総合病院
渡 邊 智 子	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
深 浦 洋 子	外旭川病院
山 田 利 信	能代厚生医療センター
深 井 聡 子	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
山 田 治 恵	秋田県総合保健事業団 県北健診センター大館支所

永続30年(敬称略)

会員名	施設名 (法人格略)
大 森 静 美	市立秋田総合病院
伊 藤 茂 美	大瀧村診療所
大 槻 祐 子	湖東厚生病院
池 内 広 喜	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
佐々木 志 緒	秋田県総合保健事業団 県北健診センター
齊 藤 あゆみ	由利本荘医師会病院
鈴 木 なお子	大曲厚生医療センター
藤 原 秀 喜	平鹿総合病院
照 井 金 伸	大曲厚生医療センター
伊 藤 智	秋田大学医学部付属病院病理部

令和2年度

秋臨技新入会員

会員氏名	地区名	施設名 (法人格略)
工藤正英	県北	JCHO 秋田病院
遠山垂紀子	中央	秋田県立循環器・脳脊髄センター
田代悟大	県南	町立羽後病院
十日市未歩	県北	秋田労災病院
齋藤文音	中央	市立秋田総合病院
東海林 朔	中央	秋田厚生医療センター
片山輝一	県北	能代厚生医療センター
木村野乃		
清水聖也	中央	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
北畠なつみ	由利	由利組合総合病院
木村拓未	中央	市立秋田総合病院
戸沢 翔	中央	秋田県総合保健事業団 児桜検査センター
佐藤陶子	中央	市立秋田総合病院
伊藤彩恵	中央	秋田赤十字病院
富永柁哉	県南	平鹿総合病院

(6月現在)

秋臨技新入会員



秋田県総合保健事業団 児桜検査センター 戸沢 翔

今年度から、秋田県総合保健事業団児桜検査センター臨床検査課、病理・細胞診部門に配属となりました。

入社後3か月経ち、環境にも徐々に慣れ、業務も覚えてきました。細胞診の検体処理、標本作製が主な業務内容です。用手の部分では、出来栄えにムラがあり、まだまだ一定のレベルとはいきませんが、数をこなし自分の技術力を高めていけたらと思っております。至らない部分も多く、フォローしていただくこともありますが、一つ一つ確実に覚え、一人前になれるよう努力していきます。今後とも、ご指導のほどよろしくお願い致します。

また、技師としてステップアップするために、細胞検査士、病理2級等の認定資格の取得を目指し日々勉強して参りたいと思っております。

秋臨技新入会員

秋田県総合保健事業団 児桜検査センター 清水 聖也

今年度から、秋田県総合保健事業団児桜検査センター臨床検査課に勤務しております。現在は検体検査部門に配属になり、主に一般検査を担当しています。また、生化学部門で検体の受付や遠心等の前処理も行っています。入職してから3か月が経ちますが、先輩方の丁寧な指導のおかげで専門的な知識や技術も4月に比べ身につけてきていると実感しています。周りの状況を考え、効率的に業務を進めることで一日でも早く戦力になれるよう、より一層努力していきたいです。一般検査においても検査結果や前回値、患者様の年齢や性別等を参考にしながら鏡検を行うように心がけています。今後は、生化学・血液 部門にも携わることになりますが、それぞれの分野の知識を正しく身に着け、検査データを多角的に捉えることの出来る検査技師を目指していきたいです。まだまだ若輩でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、精一杯努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



市立秋田総合病院 齋藤 文音

この春から、市立秋田総合病院で働いています。この3か月間は、主に生理検査室にて検査業務を行いました。患者さんにどうすれば検査説明がうまく伝わるのか、先輩たちの検査の様子やアドバイスを参考にしました。また夜勤・休日業務に向けて検体検査の方にも携わり、新しい業務や知識を学んでいます。日々の業務で精一杯な毎日ではありますが、先輩方からの温かいご指導のおかげで成長を感じられるようになってきました。今後は、検査結果に責任をもち、過去のデータや臨床との関連を意識していきたいと思います。まだまだ未熟ではありますが、よろしくお願い致します。



秋臨技事務局より

秋臨技事務所を移転いたしました。7月13日(月)より新事務所で業務を開始しておりますのでよろしくお願いいたします。

新事務所 シティガーデン南通 I 101
〒010-0011 秋田市南通亀の町6-9



7月11日(土)	引っ越し作業
7月13日(月)	新事務所での業務開始
<p>事務員の勤務体制に変更はありません。 (月、水、金の13時~16時)</p>	



編集後記



残暑の中、皆様はいかががお過ごしでしょうか。今年はコロナウイルスのため各種学会・研修会も延期となり、大変な年となりました。しかし、臨床検査技師が世の中に覚えられたのも事実であります。これを機に活躍が知れ渡る様に頑張りたいと思います。大変ではありますが、医療人の一人として医療に貢献していることを誇りに思いながら仕事をしていきたいです。まだまだどうなるか分からない状況ですが、一日も早く安全な生活が送れるようになることを願っております。今年度は役員改選となりましたが、二年間皆様の御協力のもとに頑張りますのでよろしくお願いいたします。

(市立秋田総合病院 渡辺 義孝)